

太陽の国 (Auringon maat)

歌詞：Mikko Nikula, Janne Könönen

作曲：Mikko Nikula

訳詞：Elina Huovinen と 牛塚絵美

日出ずる国の
山と海の
島々で暮らす民
美しい国
誇りに思い
栄誉を胸に秘めてきた

仕事に追われ
微笑みながら
恐怖と生きる

主よ太陽の光
あきらめずこの民の上に照らして

白夜の国
月の光
寒い冬の星空
勤めに励み
豊かに暮らす
クリスマスにはみなで讃美を

飲み過ぎのため
家族が壊れ
心が冷えて行く

主よ太陽の光
あきらめずこの民の上に照らして

太陽の国
主よあなたを求めている

主よ太陽の光
あきらめずこの民の上に照らして

THE STORY (Säkeet)

歌詞：M. Nikula, S. S. Asp

作曲：Mikko Nikula

訳詞：Elina Huovinen と 牛塚絵美

悲しいSTORY 悲しいPASSAGE
子どもが一人泣いている
恐れと不安
父が飲み過ぎて
母は怒鳴り始めた

頑張るしかない微笑むしかない
でも心が重い
悪いのは誰
誰の責任
誰か答えて

見てご覧よ十字架の主を
罪はすべて赦された
主は墓よりよみがえられ
死の力に打ち勝った

悲しいSTORY 悲しいPASSAGE
真の愛を求めて
先に見捨てる

見捨てられる前に
つめたいこの世界

主は泣かれる人が背を向けて
孤独に生きるのを
罪の後で
分かるのはただ
責任は私たちに

見てご覧よ十字架の主を
罪はすべて赦された
主は墓よりよみがえられ
死の力に打ち勝った

主はか弱い子どもを愛され
嘆きを受け入れる
このストーリーは
やがて HAPPY END
天が開かれる

見てご覧よ十字架の主を
罪はすべて赦された
主は墓よりよみがえられ
死の力に打ち勝った

旅人 (Muukalainen)

歌詞&作曲：Janne Könönen

訳詞：Elina Huovinen

何かを求めて 主よあなたに
私は心を込めて祈る
信じる力がないときには
私のなかで 主よどうぞ信じて

この世は過ぎ去るけど
新しい地が近づいている

私はただ旅人
このままでは弱いもの
この目では主よあなたを
見ることはまだできないけど
主よどうぞ強めて

今の時代の人 何もかも欲しくて
ずっと追い求める でも満たされない
愛して見捨てる ただその繰り返し
主を信じれば まだ希望がある

他の道で富を増やすが
この道は天国への道

私はただ旅人
このままでは弱いもの
この目では主よあなたを
見ることはまだできないけど
主よどうぞ強めて

血のように赤い愛

(Verenpunainen)

歌詞：M. Nikula, J. Könönen, S. S. Asp

作曲：M. Nikula, J. Könönen

訳詞：Elina Huovinen と 牛塚絵美

街角の荒々しい連中
怖い目つきで 黒い服を着て
悪霊追いかける夜更けとともに

愛は黒ではなく白でもない
血のように赤い
十字架の上で苦しまれた
キリストの愛

白い手紙 少女が火に入れる
砂に BROKEN HEART 指で書き続ける
風に消されても むなしさは消えない

愛は黒ではなく白でもない
血のように赤い
十字架の上で苦しまれた
キリストの愛

寒さに出て行く (Ulos pakkaseen)

歌詞&作曲：Mikko Nikula

訳詞：Elina Huovinen

1
暗い冬が近づいて
少しで落ち込みそう
夢はまるで灰のよう
何が起こるだろう？

あの日小鳥が鳴いた
心が安らぐように
南の国へ行くよ
と僕らに伝えた
(折り返し)

北の国一人切りでも
寒さに負けず外へ出る
あなたのためだけ生きるよう
主よ、力を下さい

2
イエスの十字架について
いつも歌いたい
寒い冬に負けないよう
主よ、助けて

なぜ多くの人は
歌い終えるだろう
イエスの愛を知らない
人が未だいるのに

3
秋の終わりの雨が
窓に降り続く
寒い風が吹いても
仕事は終わらない (終わらない)

雲が空を隠しても
希望はまだある
春にはあの小鳥が
帰って来る

聞こえますか (Kuuntele karkuri)

歌詞&作曲 : Mikko Nikula

訳詞 : Jukka Vänskä

1

心の中の叫び
迷い疲れたこの心
誰にも見えない涙
空しいね、空しいね

心の中の叫び
このような喧しさおぼれた
叫び続けても聞こえない
心の中の声

(折り返し)

イエスの声が

聞こえますか

「あなたは愛されている」

2

心の中の叫び
この命に意味はあるのか？
喜びも涙に終わるのさ
悲しいね、悲しいね

心の中の叫び
イエスはあなたの名を呼んでる
あなたの答えを待っている
愛の声、愛の声

3

心の中の叫び
十字架の上で主イエスは
あなたと私のために
苦しんだ、苦しんだ

山の歌 (Vuorilaulu)

歌詞&作曲 : Jukka Leppilampi

訳詞 : Jukka Vänskä

1

この谷を囲む山のように
主イエスは私を愛で囲む
この山が神の業をほめるように
主イエスのみ名を賛美しよう

ハレルヤ・・・アーメン

2

白い雪が光を輝くように
主の言葉が私に輝き渡る
天地が神の業をあらわすように
主の言葉が私に御心を教える

マスターピース (傑作)

(Mestari teos)

歌詞&作曲 : Mikko Nikula

訳詞 : Jukka Vänskä

1

マスターピースを神が創造した
マスターピースに人間と名をつけた

手足を創り、体を動かした
命の息を吹き込み、生きるものとした

2

マスターピースは罪の為に壊れた
手、足は愛でなく、死に使われた

マスターは限りなく人を愛し続けた
失われた人の為に世に生まれた

3

十字架の前でタラントをもらった
マスターは言った、罪は赦された

感謝の歌を主イエスの為に歌おう
マスターピースを神様にささげよう

どんな事があっても (Jumala voi)

歌詞&作曲 : Mikko Nikula

訳詞 : Elina Huovinen

突然行き止まりになった
どこに来たのか前には行けない

人にはもう頼ることは出来ない
光が見えない
無口になる

どんな事でも出来る全能の神様
たとえ嵐が襲っても
神の力は揺るがない
自分の弱さに気付く時にも
祈りを聞いて下さる
私を愛で包む

希望がある
人生は続く
試練の後で
さとするだろう

涙と共に種を蒔く人は
かりいれの時には
喜び叫ぶ

自分の力では生きていけない
頼っていた物はすべて消え去る
だから私は天を見上げる
神はすべて知っておられる

私を忘れないでね

(Ethän sä unohda minua)

歌詞 : Jussi Miettinen

作曲 : Mikko Nikula

訳詞 : Jukka Vänskä

私を忘れないでね

寂しさを叫びたくてね
迷い続ける、落ち着かない心
私の声に戻事下さい

離れないいつでもイエスと離れたくない

ああ神と共にいつもいたい

私を忘れないでね
独りでいたくないからね
約束にのぞみ
信仰に歩み
私のために
この世に下った
(折り返し)

春 (Kevään keltaisuuteen)

歌詞 : Terhi Hämäläinen

作曲 : Mikko Nikula

訳詞 : Elina Huovinen

1

神の声で気づく春の心
奇跡のように主は信仰をたて直された

先まで冬が永遠に続くと思つた
神は自然すべてを
生き返らせる

2

春の奇跡を見ながら主の恵に歩む
美しい緑の中冬の色は消え去った

いつか又寒い冬が来ても、
神の愛に頼る
絶望に落ちて主は
私を忘れない

月 (Kuu)

歌詞 : M. Nikula, J. Könonen, S. S. Asp

作曲 : M. Nikula

訳詞 : Elina Huovinen

成功占い
幸福呪い
人込みの中いつも見かける
占い師達信じるべきか
何が正しいか
誰か教えて
(折り返し)

太陽の光映す

月のようになりたい

完全に暗闇無くす

太陽はイエスキリスト

二千年前に神の子イエスは
世の罪のため十字架で死んで
よみがえられた
信じる者に輝きなさいと
話してくれた

すべての人は輝きたい
何が正しいのかみんな各々
本当の光を知らない心は
暗闇の中

だから...
(折り返し)